

学校訪問シリーズ 47

大分市立田尻小学校から学ぶ 学校経営から学ぶ

学校の教育目標「豊かな感性、たくましい心と体、自ら学ぶ意欲を持つ子どもの育成」を達成するため、育成をめざす資質・能力を「言語能力（表現力・コミュニケーション能力）、問題発見・解決能力」と定め教科横断的に取り組まれています。

そして、めざす子ども像も、【のびる子】＝基礎・基本が定着した子ども、【やさしい子】＝相手にわかるように表現できる子ども、【つよい子】＝自ら課題を見つけ主体的に解決しようとする子ども として、資質・能力の3本柱を意識したものとしています。

さらに、上記の目標を達成するために、重点的取組においては担当者を決め、学期に2回程度、取組指標に対する取組状況と達成指標に対する達成状況を細かく分析し、次への改善策を決めています。このような、組織的、発展的な学校経営が子どもの変容、成長へと繋がっています。

授業から学ぶ

全16学級を参観させて頂きました。優しい言葉と笑顔があふれる温かい環境の中で、子ども達が学びに向かう姿が印象的でした。特に、3年1組の算数の授業では、子ども達が赤白帽子で理解度を示していました。正に、自己決定、共感的人間関係、自己存在感を感じさせる効果的な方策ですね。

提出された指導案のねらいも明確でした。今後は、指導案に授業の「ふりかえり」を書く場合は、教師が願う具体的なゴールの姿を子どもが表現するような言葉で書くことで、「ねらい」との連動や評価規準がより明確になると思いますので、ご検討願います。



NO.302 2022年10月 大分市立田尻小学校
子どもの目線で
子どもと同じ高さの目線で教室を見ると、見える光景が変わってくる。



NO.285 2022年10月 大分市立田尻小学校
きれいな学校
玄関は学校の顔。だから、私たちに任せてください。丁寧に仕上げます。



NO.298 2022年10月 大分市立田尻小学校
多方向から
みんなで、いろいろな方向から観察すると、多くの発見がある。



NO.297 2022年10月 大分市立田尻小学校
空気をつくる
頑張る友達がいるから、私も勇気をもって手を挙げる事ができる。学びの空気を広げよう。



NO.300 2022年10月 大分市立田尻小学校
拍手＝笑顔
拍手をすると笑顔になる。笑顔があふれる学級だから、自分の考えを思いきり出せるのだ。



NO.301 2022年10月 大分市立田尻小学校
説明は相手軸
まだ、モヤモヤしている人が、どこで悩んでいるかを想像しながら説明する。



NO.298 2022年10月 大分市立田尻小学校
伸びる
腕が伸びると指先まで伸びる。背中も伸びる。やる気の姿勢がみんなにも伝わる。



NO.303 2022年10月 大分市立田尻小学校
学び合い
「わかりやすく教えてくれてありがとう」
「私の説明でわかってくれてありがとう」



NO.299 2022年10月 大分市立田尻小学校
黒板も道具
黒板は先生だけのものではなく、自分達の考えを伝えたり、議論するための道具だよ。